

施工ガイド

本ガイドを施工前に必ずお読みください

施工上の注意

- 本製品は壁面用（高さ3m以内）となります。床面・斜壁・水平面での使用は止めて下さい。
- 取付面は不陸のないようにして頂き、荷重に耐えられるよう下地補強を行ってください。（35kg/m²）
- ラバーストーンの製品加工過程で発生する粉塵が、多孔質内に入ってしまう為、施工中に粉が落ちてきますが製品が砕けている訳ではありませんので予めご了承下さい。施工完了後、掃除機での清掃をお願い致します。
- サウナ内等でのご使用される場合は下記施工方法ではなく、樹脂モルタルで施工して下さい。その場合は使用するメーカーの施工方法手順に沿って施工して下さい。
- 割れやすい素材なので強い衝撃や圧力をかけないで下さい。特に角の部分は欠け易く、運送中に欠けてしまう場合もございます、軽度の欠けにつきましては予めご了承下さい。

施工方法

① 下地処理

- ◆ ホコリ・レイタンス・汚れ・油脂などの付着物を取り除き、下地を清掃して下さい。
下地面は平滑にし、完全に乾燥させて下さい。 ※ 製品荷重に耐えられる下地をご用意下さい。

適応下地	コンクリート・モルタル・合板・ケイカル板・石膏ボード
------	----------------------------

② 割付・墨出し・金物の取付け

- ◆ 製品の割付・墨出しを行ってください。必要に応じて自重受け金物を取付けて下さい。

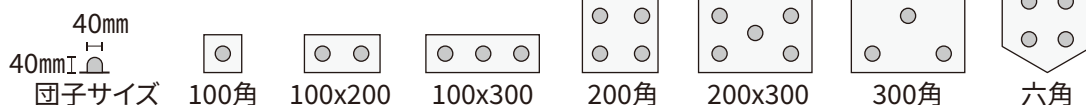
③ 接着剤の塗布

- ◆ 製品裏面に接着剤を団子状に塗布して下さい。団子1個あたりの大きさは直径40mm(60g)程度として下さい。仕上げ材の大きさにより下記のように塗布パターンを変更して下さい。

推奨接着剤	コニシ【ボンド エフレックス タイルワン 石材用 アプリパック】
-------	----------------------------------



《サイズ別 塗布パターン》



- ※ サウナ内・浴室等、常時水のかかる場所は不可。他の施工方法（樹脂モルタル等）で施工して下さい。
- ※ 5℃以上で施工して下さい。

④ ラバーストーンの張付け

- ◆ 接着剤塗布後、直ちに製品を下地材に張付けて下さい。（張付け可能時間：20分以内）
目地は空けずに突き付けて張って下さい。
※ 張付け後の接着剤の厚みは標準5mm（最大10mm）にして下さい。
※ 屋内での施工では、施工後に換気を充分に行ってください。臭気が残存する場合があります。
※ サイズの誤差により生じる隙間・歪み等はスペーサー等で微調整しながら張って下さい。

⑤ 養生・清掃・隙間詰め

- ◆ 施工完了後、接着剤が硬化するまで最低1日は養生して下さい。
ラバーストーンが動かないことを確認した後、ブラシの付いた掃除機で優しく清掃して下さい。
隙間が生じて下地が見えてしまった場合は、黒のコーキング等で隙間を埋めて下さい。

お知らせ

- 本製品は天然素材の為、色味・濃淡・質感・柄の違いがございますので予めご了承ください。
- 素材の特性上、白やグレーの斑点・凹みが含まれます。カット部分は白い線に見える場合があります。
- カタログ掲載写真と異なる色味・柄の製品が入る場合がございます。
- カット時に生じた粉塵が多孔質の表面に入りこみ、施工時や乾燥時に出ますので予めご了承ください。
- 割れやすい素材なので強い衝撃や圧力をかけないで下さい。特に角の部分は欠け易く、運送中に欠けてしまう場合もございます、軽度の欠けにつきましては予めご了承下さい。
- 屋外で使用する場合、吸水性の高い素材の為、苔が発生し易いです。また、壁面緑化などツタ等の植物を這わせて育てるのに適しています。

清掃方法について

- 日常の清掃はハタキで優しくはたくか、先端がブラシ付きの掃除機で優しく清掃して下さい。
- 付着した汚れの場合は、必ず固く絞った濡れ布などで軽く拭き取るようにして下さい。

保証について

- 製品の到着後、数量・サイズ・破損を必ず御確認下さい。
数量・サイズの間違い、重度の破損がある場合には直ぐに御連絡下さい。
- ご連絡の際は必ず画像を撮って送って下さい。
- 施工後の保証は一切致しかねますので必ず施工前にご確認下さい。
- 保証対象の製品に関しましては返金・再製作のいずれかの対応をさせていただきます。
- 保証対象は重度の破損 又は不備のあった製品のみとなります。
- 天変地異・システムトラブル・製作状況・その他予期せぬ都合により納期が変動する事がございます。
またそれに起因する損害が発生したとしても当社では一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい。

以下の場合には保証致しかねますので御了承下さい。

- ◆ 施工時・施工後に生じた不具合。
- ◆ 納品後の移動・輸送・不適切な取り扱いや不注意により生じた破損・損傷。
- ◆ 天変地異(地震・火災・水害等)や特殊環境などによる損傷。
- ◆ 規格外の仕様・サイズで製作された製品。
- ◆ 運送中に生じた軽微なヒビ・傷・欠けなど。
- ◆ 天然素材の特性による色味・模様バラツキ。

問い合わせ先

and olny 株式会社

メール info@andonly.co.jp
WEB <https://andonly.co.jp>
電話 03-6261-0518



[and olny WEB]